

令和8年度学校教育目標

《校訓》 明朗・自立・根気・努力

青森県立弘前第二養護学校

2026.4.25

目指す子ども像

- 元気で明るく自分の心と体を大切にするこども
- 自分の思いを伝え、自分らしく生きるこども
- 相手を思いやり関わりを楽しむこども
- 夢をもち、笑顔で学び挑戦するこども



目指す学校像

- ☆児童生徒一人ひとりが自分らしく学べる学校
- ☆こどもを中心に家庭や地域と共に歩む学校
- ☆児童生徒一人ひとりが安心・安全に学べる学校
- ☆特別支援教育の専門性をアップデートし続ける学校
- ☆全職員が自信と誇りをもち、チームでこどもと向き合える学校



学校教育目標

児童生徒一人ひとりのよさや可能性を助け、心身の優しさたくましさを養い、地域と共に自分らしく生きていく力を育成する。

学校経営の重点

1 児童生徒一人一人に応じた学習活動の充実

- ア 個別の指導計画等を活用した日々の授業の充実
- イ 児童生徒一人一人の実態に応じた教科指導と課題に即した自立活動の充実
- ウ 児童生徒一人一人の障がいの状態に合わせた適切な補助具や補助手段の工夫
- エ 障がいによる困難の軽減と指導効果の向上を目指したICTの活用

2 児童生徒一人一人の自立と社会参加の促進

- ア 地域の学校や関係機関との交流及び共同学習の充実
- イ 地域に開かれた学校としての理解・啓発を目指した各種情報発信の充実
- ウ 「キャリア教育全体計画」に基づく小・中・高一貫したキャリア教育の充実
- エ 学校運営協議会の協力による地域の人的・物質資源を生かした教育活動の推進

3 安全・安心な教育環境の確保

- ア 児童生徒一人一人の実態に応じた食環境の整備と安全で楽しい給食指導の実施
- イ 児童生徒一人一人の実態に応じた安全で適切な医療的ケアの実施
- ウ 施設設備の日常的な安全管理や計画的な整備、災害時等の安全対策の整備・充実
- エ 感染症予防等の安全な教育活動の推進

4 教職員の専門性向上と特別支援教育のセンター的機能の充実

- ア 計画的な校内研究及び校内外研修等による教員の専門性の維持・向上
- イ さわらび療育福祉センターとの連携強化
- ウ 「そだちとまなびの支援センター」と連携した特別な支援を必要とする未就学児等の教育相談及び巡回相談の充実
- エ 教育・福祉・医療・労働等の関係機関との連携による特別支援教育に係る情報の提供や支援の充実

5 学習活動の重点化と働き方改革の推進

- ア 評価と課題の分析による学習活動の改善
- イ いじめや体罰のない明るい学校
- ウ 和を重んじた明るい職場づくりの推進
- エ スクラップアンドビルドによる業務改善及び業務軽減の推進

